日本一の鮎が棲むまち

広報やすだ

4
令和7年（2025年）
No.712

桜の季節がやってきた

②土佐の町家ひなまつり
④～⑤令和７年度安田町補助事業・福祉サービス等一覧
⑥令和７年春の交通安全運動
⑭小学校２年生読書感想画コンクール最優秀賞受賞

土佐の町家

ひなまつり

３月１日から３日まで、安田まちなみ交流館・和をメイン会場に「土佐の町家ひなまつり」が開催されました。

この催しは、地域で大切に受け継がれてきたひな人形を観賞しながら、歴史と風情のある町並みを散策してもらおうと、高知東海岸町並みネットワーク会議が主催し、安芸市・安田町・田野町・奈半利町・北川村・室戸市吉良川町で毎年行われています。

本町では今回が17回目の開催で、安田まちなみ雑踏衆が主体となり、役場や民家など町内各箇所で伝統的な人形や手作りのひな飾りが展示されました。

メイン会場の「和」では人形の展示のほか、味工房じねんによる田舎寿司等の販売も行い、およそ160人の見学者が訪れ、大いににぎわいました。

じねんじょカップ

in 安田ペタンク大会

３月16日、第16回じねんじょカップ in 安田ペタンク大会（町体育会主催）が、安田中学校グラウンドで開催されました。

本大会は２人１組のダブルスで、本町からは、４チームが参加しました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、県内外から32チームが参加して熱戦を繰り広げ、町内勢は惜しくも入賞とはなりませんでしたが、ペタンクを通じて交流と親睦を深めました。

結果は、次のとおりです。

<優勝>一嘉と淳平（左）
<準優勝>松山道後ON（右）

決勝トーナメント

優　勝	一嘉と淳平	（香美）
準優勝	松山道後ON	（愛媛）
第３位	なま室戸	（室戸）
	松山道後FN	（愛媛）

安田町内事業者の皆さまへ

「がんばるやすだ応援券」取扱事業者を募集します！

今般のエネルギー・食料品価格等の物価高騰による影響緩和と、地域経済の振興を図ることを目的として、「がんばるやすだ応援券」の配布を予定しており、次のとおり商品券取扱事業者を募集します。

募集対象

町内の事業所・事業者（店舗を持たない大工等の個人事業者も申請できます）

募集期間

令和7年4月21日（月）まで

期日までにお申し込みいただいた事業所は、商品券発送時に同封する取扱事業者一覧表に掲載します。

申込用紙

役場総務課、中山支所で配布（安田町ホームページからもダウンロードできます）
申込方法や詳細については安田町ホームページをご覧ください。
URL　https://www.town.yasuda.kochi.jp/

商品券名「がんばるやすだ応援券」

＜概要＞

令和7年4月1日時点で住民基本台帳に記録されている方に、1人当たり7千円の**安田町内の登録店舗等で使用可能**な商品券を送付します。
5月中旬から、世帯主に世帯全員分を一括してお届けする予定です。
（**お届け時期は、郵便局の配達状況により異なります。**また、受け取りの際には印鑑またはサインが必要です）

＜使用期間＞

令和7年6月1日（日）から 令和7年10月31日（金）

＜使用可能な店舗等＞

発送時に4月21日現在の登録店舗等一覧を同封します。
商品券が使用できる店舗等には、ポスターが貼られます。

問い合わせ先　役場地域創生課　☎38-6713　FAX 38-6723

令和7年度 安田町補助事業・福祉サービス等一覧

■防災、減災（南海トラフ地震対策等）

問い合わせ先：総務課　☎38-6711　FAX38-6780

事業名	内　容	対象等
木造住宅耐震診断士派遣事業	県認定の診断士によって住宅の耐震性を測定する（診断料無料）	昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅
耐震設計費補助事業	耐震診断士による設計に係る費用について上限356千円を補助	上記耐震診断によって、耐震性が低いと診断された住宅
耐震改修補助事業	耐震診断士の設計に基づく改修に係る費用について上限1,553千円を補助	
ブロック塀改修費補助事業	倒壊の危険性のあるブロック塀の除去やフェンス等への改修に対して上限407千円を補助	避難路沿いにあり、傾き、ひび割れ等の著しいブロック塀
老朽住宅除却事業	倒壊の危険性のある住宅の除却に係る費用に対し上限1,645千円を補助	避難路沿いにある倒壊の恐れがある老朽住宅
家具転倒・ガラス飛散等防止対策推進事業	1世帯につき、上限50千円として金具等購入費及び飛散防止フィルム購入費を補助	町内に居住する全世帯
住宅等土砂災害対策促進事業	土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）内の危険住宅を対象に、土砂災害に対して安全な構造とするための外壁などの設置に係る費用について上限1,000千円を補助	土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）内の住宅 ※一級建築士または、二級建築士が設計したものに限る

■移住、太陽光発電

問い合わせ先：地域創生課　☎38-6713　FAX38-6723

事業名	内　容	対象等
U・Iターン希望者住居改修事業	移住者向けに貸し出すために行う下記の取り組みを支援 （1）空き家の改修（上限2,700千円） （2）空き家の既存荷物の整理、運搬及び処分（上限300千円）	空き家の所有者等
起業家等支援事業	新たに起業をする者や新規分野での事業活動を行う者に対し、起業等の費用を支援（上限：300千円～3,000千円 ※事業区分により上限が異なる）	個人又は法人 ※その他諸条件あり
太陽光発電システム等設置事業	（1）太陽光発電：最大出力値（kW）に120千円を乗じた額を補助（上限600千円） （2）蓄電設備：設備容量（kWh）に40千円を乗じた額を補助（上限400千円） （3）V2H充放電設備：上限300千円を補助	居住している町内の住宅、または町内に居住予定で、新築、改築する住宅に太陽光発電システム、蓄電設備及びV2H充放電設備を設置する方 ※（2）・（3）はどちらか一方のみの利用とする
移住者起業等・事業承継事業継続奨励金	本町に移住し、起業等や事業承継を行うものに対し、事業継続のための奨励金を支給 （1）起業等及び事業承継後6か月後：1,000千円 （2）起業等及び事業承継後1年後：1,000千円	本町へ移住する個人・法人（法人の代表者が本町へ移住する場合に限る） ※移住する個人、法人の代表者が34歳以下の場合のみ対象。他諸条件あり
住居確保応援奨励金	移住及び定住促進のため、町内に住居を新築する方や、町内の住宅を取得する方等に対し、奨励金を支給 （上限：30～1,000千円 ※条件によって500千円の加算あり）	・34歳以下の単身世帯 ・若者夫婦世帯（申請時点で夫婦ともに39歳以下） ・子育て世帯（申請時点で子の年齢が18歳未満） ※その他諸条件あり

■福祉（高齢者福祉等）

問い合わせ先：町民生活課　☎38-6712　FAX38-6780

事業名	内　容	対象等
福祉ハイヤー事業	対象者1人に、年間7千円を助成 （チケット500円券14枚綴り）	対象者（4月1日において、80歳以上の者のみで構成される世帯等の諸要件を満たす方）等については別途通知済み
老人日常生活用具給付等事業	防火関係の用具を給付 （品目：電磁調理器、火災報知器、自動消化器）	長期にわたって寝たきりの高齢者や、ひとり暮らしの高齢者の方など
	老人福祉電話機を貸与	おおむね65歳以上のひとり暮らしの方で安否確認の必要があり、現に電話機を保有しない低所得の方
	シルバーカー（手押し車）購入助成	おおむね65歳以上の要介護認定を受けていない方（上限有）
	補聴器購入助成	障害者の補装具購入制度を利用した方で自己負担のある方（上限有）
緊急通報体制等整備事業	緊急時に適切な対応を行うために、緊急通報装置を設置（貸与、利用料は無料）	おおむね65歳以上のひとり暮らしの方、高齢者のみの世帯に属する高齢者の方または、ひとり暮らしで身体に重い障がいのある方
高齢者等配食サービス事業	毎週月～金曜日（祝日、年末年始を除く）昼食の弁当を自宅に配達（一食400円、副食おかずのみは300円）	介護認定を受けた方や、おおむね65歳以上の方で、食事サービスが必要と認められる方
在宅介護手当支給事業	在宅で介護をしている方に、在宅介護手当を支給（月額10千円を毎年9月と3月の2期に分けて支給）	家庭で長期にわたり寝たきりになっている方や、認知症などで常時介護を必要とする方を介護している方
在宅高齢者訪問理美容サービス事業	居宅を訪問して理美容サービスを提供（出張費の助成） 利用回数：年間6回まで（散髪代は自己負担）	65歳以上で、要介護度4以上の認定を受け、理美容所でサービスを受けることが困難な方
出会い結婚支援事業	高知県が運営する出会い結婚支援事業のマッチングシステム入会登録料（10千円）を補助	20歳以上の町内に居住する未婚の方
結婚祝金	結婚後6ケ月以内の対象となる夫婦に結婚祝金（300千円）を支給（結婚を機に転入した場合、1人につき100千円加算）	夫婦ともに婚姻日の年齢が39歳以下で、町内に居住し、かつ5年以上居住の意思があること等

■環境衛生

問い合わせ先：町民生活課　☎38-6712　FAX38-6780

事業名	内　容	対象等
浄化槽設置整備事業	町内で合併浄化槽を設置する方に補助を行う （設置する浄化槽の規模により補助金額が異なります）	町内で合併浄化槽を設置する方
地域の猫活動支援事業	猫の不妊手術費用の一部を補助 ・飼い猫（メスのみ）…1匹につき上限5千円 ・飼い主のいない猫 …1匹につきオス12千円、メス16千円	猫の飼い主または地域の代表者、地域組織

■防災対策

問い合わせ先：経済建設課　☎38-6715　FAX38-6780

事業名	内　容	対象等
「がけくずれ」住家防災対策事業	「がけくずれ」を防止するために必要な工事費に対し2分の1以内を補助 （上限500千円）	5m未満の自然がけを対象とし、住家が危険にさらされ放置できない状態にある場合、又は前兆現象があって住家に危険が予想される場合で、他の制度により防災措置を講ずることができない場合など
里山林整備事業	住家等に被害を及ぼす恐れのある里山林の整備に要する経費に対し、4分の3以内（上限750千円）を補助	里山林の所有者または直接被害を受ける者

■教育

問い合わせ先：教育委員会　☎38-6714　FAX38-6717

事業名	内　容	対象等
奨学金返還支援補助金	1年間に返還した奨学金の額 （上限240千円）を補助	町内に居住し、かつ就労している等全ての要件を満たす方

令和７年 春の全国交通安全運動

実施期間

令和7年4月6日(日)から4月15日(火)

※4月10日(木)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

重点目標

❶ **こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践**
❷ **歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進**
❸ **自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底**

後部座席でもシートベルトを着用していますか？

自家用車だけでなく、タクシーやバス等においても、後部座席を含めた全ての座席でシートベルトを着用しましょう

自転車安全利用五則

❶ 車道が原則、左側を通行、歩道は例外、歩行者を優先
❷ 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
❸ 夜間はライトを点灯
❹ 飲酒運転は禁止
❺ ヘルメットを着用

※令和5年4月1日から全ての自転車利用者に対してヘルメット着用が努力義務化されました。

問い合わせ先　役場総務課　☎38-6711　FAX38-6780

４月の「町長室開放日」及び町長中山支所勤務日について

町民の声がしっかり届く、町民の目線に立った、町民と共に歩くまちづくりを進めるため、「町長室開放日」と「町長の中山支所勤務日」を設けています。

日ごろ感じていることや役場への提言など、皆さまのご意見をお聞かせください。

◆**町長室開放日**　**4月22日(火)**　**午前 10 時から正午／午後２時から午後５時**

◆**中山支所勤務日**　**4月23日(水)**　**午後１時から午後５時**

※来客の状況により、若干お待ちいただく場合がありますのでご了承ください。

春の全国火災予防運動

『守りたい 未来があるから 火の用心』

町消防団は、３月１日から７日まで実施された「春の全国火災予防運動」の一環として、消防車による防火パレードを行いました。

パレードには、町内３分団からポンプ車や積載車が参加し、火災予防を呼びかけながら、町内を巡回しました。

春は空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季です。火の元には十分注意しましょう。

安田小・中学校にライフジャケットが寄贈されました

3月12日、このたび株式会社モンベル（大阪市）からモンベルクラブファンドを通じて、近い将来起こると考えられている南海トラフ地震に備え、安田小・中学校に防災用品（ライフジャケット）を100セットご寄贈いただきました。

株式会社モンベルはアウトドアを基軸とした新たな取り組みとして、地方自治体や公的機関、企業、教育、学術団体、医療機関等と「包括連携協定」を締結しており、高知県と協定を締結しています。

寄贈されたライフジャケットは、防災学習等に活用させていただきます。ありがとうございました。

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

令和7年4月分から令和8年3月分までの国民年金保険料は、**月額 17,510 円**です。

保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。

また、クレジットカードやインターネット等を利用しての納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

毎月の保険料の納付期限は「翌月の末日」です。

保険料の納め忘れがあると、万一の事故や病気で障害が残ったときの障害基礎年金や一家の働き手が亡くなったときの遺族基礎年金が受けられない場合がありますので、必ず納付期限までに納めてください。

問い合わせ先　役場町民生活課　☎38-6712　FAX 38-6780
南国年金事務所　☎088-864-1111　FAX 088-863-1019

安田町日赤奉仕団のご紹介

安田町日赤奉仕団は、赤十字の理念に基づいたボランティア活動を実施する団体です。

主な活動内容

- 赤十字活動資金の訪問募金活動（5月から6月頃）
- 町内行事への出店協力（安田の夢まつり、文化祭等）
- 視察研修(年1回から2回)　●社会福祉施設、中芸消防署等への訪問(随時)　などがあります。

安田町日赤奉仕団では今年度も研修を予定しています。日時等の詳細については地区役員に通知予定です。

町民の方どなたでも参加できますので、日赤奉仕団研修に興味がある方や参加を希望される方は事務局または地区役員までお知らせください。

赤十字奉仕団の活動にご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和6年度視察研修の様子

バスタオルや毛布を使ったガウン作り

風呂敷を使ったリュックサック作り

（令和7年3月　日本赤十字社高知県支部）

問い合わせ先　安田町日赤奉仕団事務局　☎38-6712　FAX38-6780

健康手帳

食事の塩分量減らしませんか？

高知県民の食塩摂取量は、男性9.7g、女性8.4gで、日本人の食事摂取基準（2020年版）の目安量＜男性7.5g未満、女性6.5g未満＞とくらべて男女とも2gほど多くとりすぎています。

（R４年度高知県県民健康・栄養調査結果）

食塩をとりすぎると体内のナトリウム濃度が高くなり、濃度を薄めようと水分量が調整されるため、血液量が増え、血圧が高くなり、心臓や腎臓の負担が増します。また、血圧が高い状態が続くと血管に負担がかかり、動脈硬化がすすみ「脳卒中」「心筋梗塞」「腎不全」などを引き起こす要因となります。

食品に含まれる塩分量

食品名	塩分量	食品名	塩分量
たくあん２切れ20g	0.9g	食パン（6枚切1枚）60g	0.7g
梅干し（1個）13g	2.2g	しょうゆラーメン（1杯・汁含む）	7.1g
塩鮭・甘塩（1切れ）80g	2.2g	濃口しょうゆ（大さじ1/2）9g	1.3g
しらす干し（半乾燥品）30g	2.0g	薄口しょうゆ（大さじ1/2）9g	1.5g
ちくわ（1本）30g	0.6g	米みそ・淡色辛みそ（小さじ1）6g	0.7g
ロースハム（薄切り1枚）15g	0.4g	マヨネーズ（大さじ1）12g	0.2g

出典：「塩分早わかり第４版」女子栄養大学出版部

＜安芸福祉保健所作成リーフレット＞

問い合わせ先　町保健センター　☎ 38-6678　FAX 38-6679

「食品産業」の担い手育成講座

高知大学では、令和７年度の高知大学土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業（土佐 FBC）の受講生（18 期生）を募集します。

募集期間　令和７年３月 15 日（土）から４月 18 日（金）午後５時必着

詳しくは土佐 FBC ホームページか、下記までお問い合わせください。

高知大学物部キャンパス内　土佐 FBC Ⅳ企画運営室
☎：088-864-5158・5138（平日午前９時から午後５時）
FAX：088-864-5209　Mail：tosa-fbc@kochi-u.ac.jp
ホームページアドレス：https://tosa-fbc.jp/

町史編さん室だより㉝

編さん室 ほたる

町史の編さんというと、どうしても古い資料を探すことに目がいきます。写真などはそのセピア色のありようから、何年ごろ誰がどういう目的で撮ったのだろうかと想像してしまいます。

今年に入り“ほたる”は、写真について町の若い人からある協力をいただきました。その人は、現在「安田町ふるさと応援隊」として中山地区を中心に活動されている佐竹政洋さんです。「安田町ふるさと応援隊」については、皆さんもご承知かと思います。自分も10年ほど前、魚梁瀬森林鉄道をめぐる生活史の調査を行った際、大変お世話になりました。

平成25（2013）年、国の施策を背景に本町は「安田町ふるさと応援隊」を設置しました。以来「応援隊」は、同年4月1日に開所した「集落活動センターなかやま」を拠点に地域活性化のため尽力されてきています。現在まで計11人の方が「応援隊員」として活動し、さらにその内容を通信誌『徒然なかやま』を発行して地域に発信しています。実際、「安田町ふるさと応援隊」の方は自分の専門、技術をもとに役場にいろいろと提案し形にされました。「安田町のミニCM作り」（平成26（2014）年）、「オリジナルケーキ作り」（同）、「喫茶（コミュニティカフェ）よってん屋」（同27（2015）年）等々。

“ほたる”は、新しい『町史』に現在の瀬切や唐浜地区などの写真を多く掲載したいと考えているのですが、目線の高さで撮った写真はどうしても視野が狭く部分的な風景にしかなりません。そこで紹介されたのが佐竹さん。「応援隊」佐竹さんがドローンで地区の写真を数多く撮っていると。実際の写真を拝見して本当に驚きました。高い上空から真下の中山間地（地区）を撮った写真。海上の高く遠いところから海浜部を撮った写真。しかも、航空写真にも劣らぬその精密な写真は、安田町の地区ほとんどをカバーしているのです。

※ここに掲載している2点の写真も佐竹さんがドローンで撮影したものです。

若い人たちの町に対する主体的な働きかけ、その新しい力が具体的に見え、かつそれらによって新町史が支えられていくことに、“ほたる”はいつにない感動を覚えました。

これからも皆さんには、引き続き新町史編さんのご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

町史編さん室（町文化センター2F）

編さん室活動日：毎週月・水・木曜日の午前10時45分から午後3時

☎ 38-5711　FAX 38-5745　E-mail: y-choushi@me.pikara.ne.jp

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

～中芸地域の日本遺産魅力発信便り vol.93～

日本遺産 第3号認定 登録番号 051

令和7年度ゆずFeSプログラムの案内人を募集します

当協議会は、日本遺産に認定された中芸地域の魅力を中芸地域内外の方々に体験していただくため、小さな体験プログラムを短期間に集中して複数実施する「オンパク手法」のイベント「ゆずＦｅＳ」を、平成29年度から計11回開催しました。中芸地域を盛り上げたいという熱意を持つ方が、中芸5町村を舞台にした期間限定の体験プログラムを企画・実施し、高知県内外の方々に中芸地域のさまざまな資源（人・自然・文化など）を体験していただきました。

中芸に人を呼び込み、中芸がもっと元気になることを目指し、引き続き本年度も「ゆずFeS」を開催しますので、案内人として中芸地域の魅力を体験するプログラムを実施してみたい方は、ぜひ一度、事務局までご連絡ください。

北川村観光びらき2025にPR出展しました

3月2日、北川村モネの庭マルモッタンで行われた『北川村観光びらき2025』にPR出展しました。

メインステージでは、アーティストや学生による演奏・ライブやトークショーなどが行われました。また、会場では多くの飲食・物販のブースも出店しており、来場者でにぎわっていました。

協議会ブースでは、中芸日本遺産ストラップの販売、パンフレット・チラシでのPR、輪投げゲーム参加者への日本遺産アンケートなどを行いました。

問い合わせ先

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局

（役場日本遺産推進室内）☎ 30-1865　FAX 30-1866

E-mail：yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp

HP：https://yuzuroad.jp/「ゆずとりんてつ」で検索

HP　facebook　Instagram　ガイドコース

徒然なかやま

安田町ふるさと応援隊・4月のお便り
～中山をどんどん元気にしていこう～

ふるさと・えいもん集マルシェへ出店しました

来場者でにぎわう様子

県内21カ所の集落活動センターが、地元の特産品の販売を通して地域の情報発信を行う、「ふるさと・えいもん集マルシェ」が高知市のとさのさとで開催されました。集落活動センターなかやまも東部地区合同出店の一員として参加し、山芋シフォンケーキとゆずのパウンドケーキの販売を行ってきました。午前中は寒さのせいか人通りがまばらでしたが、午後に入って販売ブースの前は人だかりができ、にぎわっていました。この取り組みを通じて、一人でも多くの方が中山地区に関心を持ち、実際に足を運んでいただけるきっかけになればと思います。

☆中山健康教室ピラティス☆
4月7日(月)、21日(月)　午後7時開催予定です。

☆中山を元気にする会 定例会☆
4月17日(木) 午後6時 を予定しています。

集落活動センターなかやま・応援隊へのお問い合わせ、ご意見、ご要望は、
☎ 30-1750、FAX 30-1826 までお気軽に！ ^0^

和通信

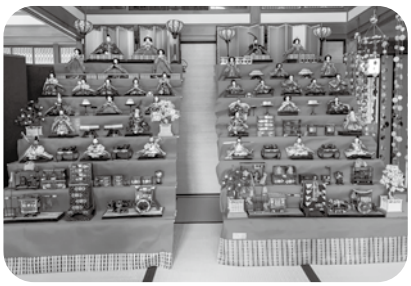
ひな飾りで華やぎました

3月1日から3日まで、土佐の町家ひなまつりが開催され、まちなみ雑踏衆の皆さんに飾り付けいただいたおひなさまで、旧柏原邸が華やぎました。

来られたお客さまが「おひなさまの顔や作りがそれぞれ違う、おひなさまで歴史が感じられて面白い」と感想をいただきました。

また、毎年安田さくら園の園児による手作りおひなさまも展示され、園児のご家族の方が見に来られる姿もあり、微笑ましく感じられました。

女の子だけのお祭りではなく、誰もが華やかな気持ちになれるひな祭りになったのではないかと思います。



開催中の企画展

企画展
やすだの百年

期　間／令和7年3月15日（土）から令和7年7月13日（日）
場　所／安田まちなみ交流館・和
観覧料／200円（高校生以下および障害者手帳提示者等は無料）

「採樵歌」を読む会
次回は4月16日午後1時30分から午後3時を予定。
参加費：無料

安田まちなみ交流館・和
開館時間／午前9時から午後5時（最終入館午後4時30分まで）
企画展観覧料／200円（高校生以下、障害者手帳提示者等無料）
休館日／火曜日（祝日の場合はその翌営業日）
安田町大字安田1674番地1　☎・FAX 38-3047

社協あったか通信

サロン（集い）紹介　「ひまわりクラブ」

「元気でおるためには、外に出てみんなと交流せんといかん!」と、地域の皆さんで声を掛け合い、お互いの健康を気にかけ、体操に参加しているグループです。体操の後は、地域の情報交換をしてたくさん笑って認知症予防をしています。お近くの皆さん一緒に体操しましょう。

場　　所　町地域ふれあいセンター
開催日時　毎週火・木・金曜日　10：00から12：00
参 加 費　無料
持 参 物　水分補給用の水筒、ペットボトルなど
活動内容など　10：00～　血圧測定・体温測定
百歳体操・かみかみ百歳体操
自由活動
12：00　解散

日々の習慣にしたい　「口の体操」　紹介

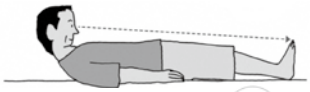
高齢期は飲み込む力が衰え、飲食物などが誤って気管支や肺に入りやすく、その中の細菌により「誤嚥（ごえん）性肺炎」を起こしやすくなります。高齢期の肺炎は介護の要因になりやすく、命にかかわることも多いので注意が必要です。日々のトレーニングで飲み込む力をつけましょう。

<口や口の周囲の動きをよくする体操>

①舌を鼻先、顎の先を目指して上下に動かす。
②舌が円を描くように右回りに、次に左回りに動かす。
③舌を口角（口のはし）にタッチしながら、左右に動かす。
④口を閉じ頬の内側を舌の先で力を入れて、強く押す。

<飲み込む力を高める体操>

①「頭上げ体操」…あおむけにねて、頭だけを持ち上げて足の指先を見る状態を30秒保つ。（3回）



②「パタカラ体操」…「パ」「タ」「カ」「ラ」と、はっきり発音する。（3回）

<だ液の分泌をよくするマッツサージ>

①「耳下腺」…耳たぶの前、上の奥歯あたりを、親指以外の4本の指で前方に向かって円を描くようにマッサージする。（10回）
②「顎下腺」…あごの下のやわらかい部分に親指をあて耳の下からあごの前方に向かって5か所くらいに分けて押す。（10回）
③「舌下腺」…両手の親指をそろえて、あごの下を軽く突き上げるように押す。（10回）

あったかふれあいセンターは、どなたでも参加できます。

問い合わせ先　町社会福祉協議会　☎38-5500　FAX 38-6878（担当：小川）

慶弔ニュース（2月受付分）

※個人情報につき掲載の了解をいただいた方を掲載しています。

地区名	氏名	年月日	世帯主	続柄	性別
おくやみ					
安田	明神八重子	R7・2・1	明神八重子	本人	女96歳
間下	小松　敬司	R7・2・6	小松　敬司	本人	男91歳
安田	田村　文	R7・2・8	田村　文	本人	女101歳
西島	齊藤アケミ	R7・2・13	齊藤　幸志	母	女85歳
東島	西山　才藏	R7・2・14	西山　才藏	本人	男79歳
唐浜	西岡　幹夫	R7・2・16	西岡　幹夫	本人	男73歳
瀬切	上総　幹雄	R7・2・20	上総　幹雄	本人	男90歳
唐浜	窪田　久子	R7・2・22	窪田　雄一	母	女89歳

交通事故の概況

（令和7年1月1日から2月28日）

1. 県内　（　）内は2月発生件数

	件数	死者	負傷者
7年	(51) 114	(3) 5	(58) 120
6年	(75) 149	(3) 5	(82) 159
増減	△24 △35	0 0	△24 △39

2. 安芸署管内　（　）内は2月発生件数

	件数	死者	負傷者
7年	(0) 3	(0) 0	(0) 3
6年	(2) 4	(0) 0	(3) 7
増減	△2 △1	0 0	△3 △4

※1、2は物損を除く

3. 安田町発生件数

		2月計	累計
人身	件数	0	0
	死者	0	0
	負傷者	0	0
物損		4	8

ぬりえ紹介　県内外からたくさんの方のご参加、ありがとうございます。

なぎささん

ところてんさん

かなめさん

うさうささん

らいどさん

あすか@東京さん

いちかさん

タイ子←カパル命名さん

まんげつさん

心結さん

れんちゃんさん

みおみさん

心太さん

りおさん

まれさん

花純さん

＼あんたろうがゆく！／

2月9日【高知県高知市】なるまカフェ

高知市にある土佐せれくとしょっぷてんこすで行われた「なるまカフェ」に安田朗くんはゲストとして参加してきました。

なるまカフェでは参加者に軽食やおやつが振舞われ、安田町からは新鮮トマトや文旦を提供し実食してもらいました。

「みずみずしい～」「やっぱりトマトは安田町がおいしい」など嬉しい感想をもらいました。物販ブースでは、県外からのお客様がスーツケースに詰められるだけの商品を購入する場面が見られました。

広報やすだ
2025
4
No.712

小学校２年生、第35回高知県読書感想画コンクール最優秀賞受賞！

２月23日、第35回読書感想画コンクールの表彰式が高知市のオーテピアで行われました。

読書感想画948点の応募がある中、厳正な審査の結果、安田小学校から小松叶香さん（２年）が最優秀賞、そのほかにも優秀賞に１人、優良賞５人、入選３人が選ばれました。おめでとうございます。

小学校6年生「安田町の未来を考える」学習発表！

２月28日、安田小学校６年生が町役場で学習発表を行いました。

６年生は、防災等を中心により良い安田町の未来について考え、まとめた意見を発表しました。発表は、パソコンで作成した資料を使い、とても分かりやすく工夫されていました。パソコン操作も慣れた手付きで、全員がそれぞれの役割を果たし、緊張しながらも堂々とした発表でした。

人口・世帯状況 令和７年２月末現在（前月比）	男　1,119人（－６）	女　1,137人（－７）	合計 2,256人（-13）	世帯数 1,170世帯（－５）

Kochi ebooks　高知イーブックス　電子書籍も公開中！

〒781-6421 高知県安芸郡安田町役場 地域創生課
☎0887-38-6713 FAX0887-38-6723
ホームページ https://www.town.yasuda.kochi.jp/